

私は、電車に乗っていました。車内は、満員でギュウギュウ詰めの状態でした。

すると、こんな車内アナウンスが流れてきました。

「お客様には、たいへんごきゅうくつをおかけしております」

私はすぐさま、違和感を覚えました。

「ゴキウクツ」って、もしかして「窮屈」のこと？

斜め後ろに立っていた、ご年配の女性も、思わず「えっ？」と反応した様子が伝わってきました。

(やっぱりそうだよね・・・)

ちょっと、安心しました。

私だけ違和感を覚えたのではなかったということに・・・。

などと言ってみた私ですが、実は、先月文化庁が発表した「国語に関する世論調査」を読んで、自分にガッカリしたばかりです。なぜなら、設問として挙げられていた慣用句について、いずれも私は、本来と異なる使い方をしてきたからです。

「話のさわり」は、話の最初のことだと思っていましたし、「知恵熱」は、深く考えたり頭を使ったりした後の発熱だと思っていました。言葉は変化していくものだから気にしない・・・と開き直ればそれまでなのですが、やはり正しい意味や使い方をしたいものです。

ちなみに、「話のさわり」は、話の要点のこと。「知恵熱」は、乳幼児期に突然起こることのある発熱のこと。

あの車内アナウンスは、若い女性の声でした。

きっと、車内がギュウギュウ詰めで大変そうな乗客に対し、それを申し訳なく思っただけの彼女なりの優しさの表現だったのでしょう。おそらく、マニュアルにはないけれど、機転を利かせて自分の気持ちを話そうとしたのでしょう。そう思うと、「その気持ちを大切にがんばってね！応援しているよ！」と、どこか温かな気持ちになれました。

このメルマガ読者の皆様に、「言葉遣いがおかしい」と、言われないように、国語事典をまめに引くように努めたいと思います。

では、あのような状況で、どんなアナウンスをすればよかったのか？

娘と話題にしてみたいと思います。【A】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索